

I . 2025 年度 事業報告書

概 況

2025 年の我が国経済は、実質 GDP が 2 年連続のプラス成長を維持し、緩やかな回復基調の中で推移した。実質賃金は物価上昇に賃上げが追いつかず、前年比 1.3%減で 4 年連続のマイナスとなったが、2026 年に入り大幅な賃上げと物価上昇の鈍化により、プラス圏に転じた。また、日経平均株価が 5 万円台に達するなど名目上の高揚感がある一方、長引く物価高と米国の追加関税リスクによる外需の鈍化で、生活実感の乖離が続いた 1 年であった。

加工食品流通業界は値上げ浸透による改善効果の継続により、比較的順調に推移してきたが、消費減退の進行や人手不足に伴う人件費・物流費の高騰など、決して楽観の出来ない状況となっている。一方で、小売業界では食品スーパーやドラッグストアの再編が進む中で、昨年から続く物価上昇による節約志向や消費の二極化が続いている。

この様な状況の中で、サプライチェーン全体の効率化、強靱化による持続可能な供給網の維持が従来にも増して求められている。協調分野と位置付けられる「物流」及び「情報流」は一業界、個社での効率化対応には限界があり、特にこの 4 月より本格施行される「改正物流効率化法」への対応を始めとする物流テーマについては、「持続可能な物流の構築」を合言葉に施行以前から様々な活動が展開され、製・配・販の連携による協同ワークにより、具体的な成果が上げられつつある。

当協会の 2025 年度は重点テーマとして、①「持続可能な物流の構築」に向けた対応、②「サプライチェーン全体を繋ぐデータ基盤の構築」に向けた対応、③食品卸売業としての環境問題への対応、の 3 点を引き続き取り上げたが、その内容は徐々に進化するとともに活動の幅も広がり、サプライチェーンの中間に位置する業界団体としての役割を果たすべく、主体的な活動を行ってきた。

I. テーマ別事業活動

1. 「持続可能な物流の構築」に向けた対応

(1) 「新物流効率化法」の施行に向けた取組みの推進

- ①「フードサプライチェーン・サステナビリティプロジェクト会議（FSP 会議）」の活動を核とし参画団体との連携強化
 - ・ 2026 年 4 月の物効法本格施行を踏まえた特定事業者の対応等を農林水産省担当者より説明を受け、各所属団体間で共有、協議
 - ・ チルドメーカー 10 社で構成する「チルド物流研究会」が新たに参画、メーカー参画団体は 2 団体に拡大
 - ・ 「食料システム法」の概要と運用について、農林水産省担当官から説明を受け、共有、協議

- ・本年度も「加工食品業界：製配販行動指針」について各層で評価を行い、その結果を共有し、新たに 2025 年版行動指針を策定
- ②「SM 物流研究会」と連携した荷待ち・荷役作業削減に向けた取組みの推進
- ・「SM 物流研究会」は発足以来加盟企業が拡大し、3 月末現在で 24 社に増加、首都圏 SM 物流研究会、関西 SM 物流研究会の分科会活動を含め、活発な活動を展開。当協会は毎回オブザーバー参加し、重点施策の共有と推進について、常に連携して対応

(2)「N-Torus（日食協トラック入荷受付・予約システム）事業」の持続的成長を目指した体制整備

- ① 拠点拡大に備えたリソースの拡張及び現場ニーズを踏まえた機能整備
- ・「N-Torus 技術専門部会」にて策定したエンハンス計画（第 1 次～第 4 次）に基づき、第 3 次計画までをリリース、現場ニーズに対応
- ・拠点拡大に伴い、クラウドシステム基盤となる MS-Azure のリソースを増強、600 拠点体制に耐えうる基盤増強を実施

② 2025 年度導入・稼働拠点数（稼働予定を含む）

導入企業	2025.3.31 現在	2025 年度導入	2026.3.31 現在
卸売業	4 0 3	5 8	4 6 1
製造業	2 0	4	2 4
物流業	8	6	1 4
小売業	1 0	△ 1	9
(合 計)	(4 4 1)	(6 7)	(5 0 8)

導入企業	20.03	21.03	22.03	23.03	24.03	25.03	26.03
卸 売 業	3 0	7 1	1 0 0	1 3 0	2 3 2	4 0 3	4 6 1
製 造 業	4	5	8	1 0	2 0	2 0	2 4
物 流 業	0	0	0	0	6	8	1 4
小 売 業	1	1	1	1	1	1 0	9
(合 計)	3 5	7 7	1 0 9	1 4 1	2 5 9	4 4 1	5 0 8

③ 2025 年度事業収支（単位：千円）

	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期	増 減 額
経常収益	1 6 3, 3 8 7	2 0 3, 5 7 4	+ 4 0, 1 8 7
経常費用	1 3 6, 4 5 0	1 9 3, 2 5 1	+ 5 6, 8 0 1
経常収支	2 6, 9 3 7	1 0, 3 2 3	△ 1 6, 6 1 4

2. 「サプライチェーン全体を繋ぐデータ基盤の構築」に向けた対応

(1) 「メーカー・卸間次世代標準 EDI」の実装に向けた取組み

- ① 「メーカー・卸間次世代標準 EDI 推進協議会（次世代 EDI 協議会）」の発足と運営
 - ・メーカー29社、卸9社の参加を得て、次世代 EDI 協議会が発足、2025年度中に全体会2回、幹事会6回を開催
 - ・2025年度は第1ステップとして、事前出荷情報（ASN）を中心とした物流メッセージの構築を実施
- ② 「事前出荷情報（ASN）運用指針」の策定
 - ・次世代 EDI 協議会の「ASN 運用検討分科会」にて、ASN の運用に関わる基本方針及びルールを定めた運用指針を策定、公表
- ③ 通信手段実装に関する検討
 - ・2026年度に予定する通信機能の構築に向け、VAN 事業に関わる各企業に参加要請を行い、「VAN 機能検討分科会」を VAN 事業者4社の参加を得て発足

(2) 「商品情報連携標準」の実現に向けた取組み

- ① 経済産業省主催の「商品情報連携会議」への参画
 - ・「商品情報連携会議」の分科会である「商品情報の取扱に関する検討WG」及び「商品情報の在り方・商慣習に関する検討WG」に参加、卸の立場から様々な提言を実施
- ② 「N-Sikle（日食協商品情報連携標準化システム）」の小売連携を含めた普及推進に向けた取組み
 - ・「商品情報連携会議」で考え方が纏められた「商品情報プラットフォーム」と連携し、現状の「N-Sikle」を小売業との情報連携を含めたプラットフォームに拡張、小売事業団体との連携を図りながら実装に向けた検討を推進

3. 食品卸売業としての環境問題への対応

(1) サステナビリティ研究会「環境問題分科会」の活動

- ・「省エネ・CO2 環境問題対応指針」のテーマについて、会員企業の対応状況を確認する「環境問題対応アンケート」を本年度も実施、その内容を下記企業にフィードバックするとともに、分析結果をとりまとめ

(2) サステナビリティ研究会「SDG'S 分科会」の活動

- ・会員企業向けに SDG'S の内容について解説した「食品卸売業における SDG'S 対応について」を会報及びホームページ上で発表し、別途「食品卸のサステナビリティ」として冊子にまとめ、発刊（日食協 HP 上に掲載中）

4. その他の事業活動

(1) 「フードディストリビューション (FD2025)」の開催・運営

- ・本年で9回目の開催となる「食品×物流」をテーマとした国内唯一の専門展、当協会と（一財）食品産業センターが主催者となり運営に参画
- ・2025年10月15日～17日、於：東京ビッグサイト東ホール、来場者19,771名
- ・主催者セミナーとして、「持続可能な物流の構築にむけて」をテーマとしたパネルディスカッションを実施し、メーカー・卸・小売の3層間で進めている協同ワークの内容を報告

【 パネリスト 】

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ・伊藤ハム米久ホールディングス(株) 加工食品事業本部部長 | 竹内 大介 |
| ・(一社) 日本加工食品卸協会 専務理事 | 時岡 肯平 |
| ・(株) ライフコーポレーション 執行役員首都圏物流本部長 | 渋谷 剛 |

【 コーディネーター 】

- | | |
|---------------------|------|
| ・(公財) 流通経済研究所 特任研究員 | 堀尾 仁 |
|---------------------|------|



(2) 各種研修活動

① 「情報システム研修会」

- ・2025年10月24日 於：ウェビナーによるオンライン開催

- | | | | |
|--------|------------------------------|------------------------|---------|
| (研修内容) | ・「開会挨拶」 | 日食協 情報システム研究会 座長 | 酒井 宏高 |
| | ・「活動報告」 | 日食協 専務理事 | 時岡 肯平 |
| | ・「流通 BMS 協議会」の活動報告 | 流通 BMS 協議会事務局長 | 坂本 真人 氏 |
| | ・「製・配・販連携協議会」の活動状況について | 流通経済研究所 主任研究員 | 久保田倫生 氏 |
| | ・「商品情報連携標準と N-Sikle の連携について」 | 国分グループ本社株式会社 顧問 | 佐藤登志也 氏 |
| | | (株) サイバーリンクス SCM 副事業部長 | 清原 智 氏 |

②「北海道支部交流会」

・2025年10月30日 於：札幌グランドホテル（札幌市中央区）

（研修内容）・「開会挨拶」 日食協 北海道支部 支部長 齋藤 伸一
・「活動報告」 日食協 専務理事 時岡 肯平
・講演：「人口減少下における流通業界の課題」
流通科学大学商学部経営学科教授 白鳥 和生 氏

③「東北支部経営実務研修会」

・2025年11月20日 於：ホテルモントレ仙台（仙台市青葉区）

（研修内容）・「開会挨拶」 日食協 東北支部 支部長 佐藤 淳
・「活動報告」 日食協 専務理事 時岡 肯平
・講演：「人口減少下における流通業界の課題」
流通科学大学商学部経営学科教授 白鳥 和生 氏

④「関東支部経営実務研修会」

・2025年11月6日 於：アートホテルズ日暮里ラングウッド（東京都荒川区）

（研修内容）・「開会挨拶」 日食協 関東支部 支部長 服部 真也
・「活動報告」 日食協 専務理事 時岡 肯平
・講演：「人口減少下における流通業界の課題」
流通科学大学商学部経営学科教授 白鳥 和生 氏

⑤「東海支部・中部食料品問屋連盟 合同懇談会」

・2025年11月18日 於：名古屋観光ホテル（名古屋市中区）

（研修内容）・「開会挨拶」 日食協 東海支部 支部長 永津 嘉人
・活動報告 日食協 専務理事 時岡 肯平
・講演：「プロ野球選手と食」
元中日ドラゴンズ監督、NHK プロ野球解説者 与田 剛 氏

⑥「北陸支部経営実務研修会」

・2025年11月28日 於：ANAクラウンプラザホテル金沢（石川県金沢市）

（研修内容）・「開会挨拶」 日食協 北陸支部 支部長 谷口 英樹
・「活動報告」 日食協 専務理事 時岡 肯平
・講演：「人口減少下における流通業界の課題」
流通科学大学商学部経営学科教授 白鳥 和生 氏

⑦「近畿支部・大阪府食品卸同業会 合同実務研修会」

・2025年11月6日 於：OMMビル（大阪市中央区）

（研修内容） ・講演「～政治・経済・国際～」

ハゲタカの視点で世界と日本の混迷を見通す」

小説家 真山 仁 氏

⑧「中四国支部経営実務研修会」

・2025年10月2日 於：ホテルグランヴィア広島（広島市南区）

（研修内容）・「開会挨拶」 日食協 中四国支部 支部長 渋谷 透

・「活動報告」 日食協 専務理事 時岡 肯平

・講演：「人口減少下における流通業界の課題」

流通科学大学商学部経営学科教授 白鳥 和生 氏

⑨「九州・沖縄支部賛助会員連絡会」

・2025年12月11日 於：ANA クラウンプラザホテル福岡（福岡市博多区）

（研修内容）・「支部長挨拶」 日食協 九州・沖縄支部 支部長 工藤 恭二

・「活動報告」 日食協 専務理事 時岡 肯平

・講演：「人口減少下における流通業界の課題」

流通科学大学商学部経営学科教授 白鳥 和生 氏

II. 総務関係

1. 組織運営状況

（1）総会・理事会

① 定時総会

・2025年6月3日 LEVEL21 東京會館

（議事内容） 報告事項

・2024年度事業報告の件

・2025年度事業計画並びに収支予算の件

決議事項

・2024年度決算報告承認の件

・役員退任に伴う選任の件

・会費の額及び徴収方法の件

② 理事会

・第1回 2025年5月2日（書面表決の理事会）

- (議事内容)
 - ・ 2024 年度事業報告に関する件
 - ・ 2024 年度決算報告に関する件
 - ・ 会員の動向に関する件
 - ・ 役員改選に関する件
 - ・ 会費の額及び徴収方法の件
 - ・ 定時総会開催に関する件
 - ・ 提案を可決する旨の理事会があったものとみなされる日を
2025 年 5 月 2 日とすること
- ・ 第 2 回 2025 年 6 月 3 日 LEVEL21 東京會館
 - (議事内容)
 - ・ 2024 年度下半期事業活動追加報告の件
 - ・ 2025 年度定時総会提出議案について
- ・ 第 3 回 2025 年 11 月 14 日 LEVEL21 東京會館
 - (議事内容)
 - ・ 2025 年度上半期事業活動報告の件
- ・ 第 4 回 2026 年 3 月 12 日 LEVEL21 東京會館
 - (議事内容)
 - ・ 2025 年度下半期事業活動追加報告の件
 - ・ 2026 年度事業計画書承認の件
 - ・ 2026 年度収支予算書承認の件
 - ・ 賛助会員新規加入承認の件

③ 支部総会

(関東支部)	2025 年 6 月 9 日	LEVEL21 東京會館 (東京都千代田区)
(東海支部)	2025 年 6 月 24 日	名古屋観光ホテル (名古屋市中区)
(近畿支部)	2025 年 6 月 25 日	帝国ホテル大阪 (大阪市北区)
(北陸支部)	2025 年 7 月 15 日	ホテル日航金沢 (石川県金沢市)
(北海道支部)	2025 年 7 月 8 日	札幌パークホテル (札幌市中央区)
(九州沖縄支部)	2025 年 7 月 7 日	ANA クラウン プラザ ホテル福岡 (福岡市博多区)
(中四国支部)	2025 年 7 月 10 日	ホテルグランヴィア広島 (広島市南区)
(東北支部)	2025 年 7 月 17 日	ホテルモントレ仙台 (仙台市青葉区)

- [各支部の議事内容]
- ・ 2024 年度事業報告及び決算報告
 - ・ 2025 年度事業計画及び収支予算
 - ・ 役員改選 ・ 支部活動状況報告

(2) 委員会等

① 政策委員会

- ・ 第 1 回 2025 年 5 月 20 日 日本加工食品卸協会会議室
 - (議事内容)
 - ・ 「食料供給困難事態対策法」 等に関する件
 - ・ 「フードサプライチェーンにおける商慣行に関する実態調査報告書」 の件

- ・「持続可能な物流の構築」 関連テーマ
- ・「サプライチェーン全体を繋ぐデータ基盤の構築」 関連テーマ
- ・「2025 年度定時総会（6 月 3 日（水）」 の議事について
- ・ 第 2 回 2025 年 8 月 28 日 LEVEL21 東京會館
（議事内容）・「持続可能な物流の構築」 関連テーマ
・「賛助会員幹事店会」 の議案について
- ・ 第 3 回 2025 年 10 月 29 日 日本加工食品卸協会会議室
（議事内容）・「持続可能な物流の構築」 関連テーマ
・「サプライチェーン全体を繋ぐデータ基盤の構築」 関連テーマ
・「N-Torus」 の今後の事業運営について
・ 11 月 14 日開催「正副会長会議・理事会」 の議事内容について

② 賛助会員幹事店会

- ・ 2025 年 8 月 28 日 LEVEL21 東京會館
（議事内容）・「商品識別コード（GTIN・JAN） の運用状況と改廃に関わる
商習慣について」

③ 執行運営委員会

- ・ 第 1 回 2025 年 6 月 12 日 6 月 3 日理事会議事共有ほか
- ・ 第 2 回 2025 年 9 月 2 日 8 月 28 日「政策委員会・賛助会員幹事店会」 議事共有
- ・ 第 3 回 2025 年 12 月 8 日 11 月 14 日開催「正副会長会議・理事会」 議事報告ほか
- ・ 第 4 回 2026 年 3 月 27 日 3 月 12 日開催「正副会長会議・理事会」 議事報告ほか

④N-Torus 運営委員会（内容省略）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ・ 第 1 回 2025 年 6 月 4 日 | ・ 第 2 回 2025 年 8 月 29 日 |
| ・ 第 3 回 2025 年 10 月 27 日 | ・ 第 4 回 2026 年 1 月 21 日 |
| ・ 第 5 回 2026 年 3 月 30 日 | |

⑤N-Torus 技術専門部会（内容省略）

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ・ 第 1 回 2025 年 4 月 24 日 | ・ 第 2 回 2025 年 5 月 29 日 |
| ・ 第 3 回 2025 年 6 月 26 日 | ・ 第 4 回 2025 年 8 月 22 日 |
| ・ 第 5 回 2025 年 9 月 25 日 | ・ 第 6 回 2025 年 10 月 23 日 |
| ・ 第 7 回 2025 年 11 月 27 日 | ・ 第 8 回 2025 年 12 月 25 日 |
| ・ 第 9 回 2026 年 1 月 22 日 | ・ 第 10 回 2026 年 2 月 26 日 |
| ・ 第 11 回 2026 年 3 月 26 日 | |

⑥メーカー・卸間次世代 EDI 推進協議会（内容省略）

- ・第 1 回 2025 年 4 月 17 日（全体会） ・第 2 回 2025 年 5 月 30 日（幹事会）
- ・第 3 回 2025 年 7 月 30 日（幹事会） ・第 4 回 2025 年 9 月 24 日（幹事会）
- ・第 5 回 2025 年 10 月 28 日（全体会） ・第 6 回 2025 年 11 月 26 日（幹事会）
- ・第 7 回 2026 年 1 月 29 日（幹事会） ・第 8 回 2026 年 3 月 25 日（幹事会）

⑦N-Sikle 運営委員会（内容省略）

- ・第 1 回 2025 年 4 月 24 日（幹事会） ・第 2 回 2025 年 7 月 16 日（幹事会）
- ・第 3 回 2025 年 8 月 20 日（全体会） ・第 4 回 2025 年 10 月 20 日（幹事会）
- ・第 5 回 2025 年 12 月 9 日（幹事会） ・第 6 回 2026 年 3 月 24 日（全体会）

（3）研究会、WG 等

①情報システム研究会

- ・第 1 回 2025 年 4 月 25 日 企業 IT 動向調査に関する件ほか
- ・第 2 回 2025 年 6 月 27 日 次世代標準 EDI 推進協議会の報告ほか
- ・第 3 回 2025 年 7 月 25 日 N-Sikle（主要商品情報連携強化ネットワーク）の件
- ・第 4 回 2025 年 9 月 26 日 10/24 情報システム研修会アジェンダ共有と意見交換
- ・第 5 回 2025 年 11 月 28 日 業界としての BCP 対策について
- ・第 6 回 2025 年 12 月 19 日 次世代標準 EDI 推進協議会から報告、情報共有ほか
- ・第 7 回 2026 年 1 月 23 日 業界としての BCP 対策についてほか
- ・第 8 回 2026 年 2 月 20 日 日食協 B C P 検討状況共有ほか

②物流問題研究会

- ・第 1 回 2025 年 6 月 4 日 6 月 3 日定時総会報告事項の情報共有ほか
- ・第 2 回 2025 年 8 月 29 日 FSP 会議での議論についてほか
- ・第 3 回 2025 年 10 月 27 日 「特定荷主の物流効率化法への対応の手引き」 に
関する質疑応答ほか
- ・第 4 回 2026 年 1 月 21 日 12 月 23 日「FSP 会議」に関する報告ほか
- ・第 5 回 2026 年 3 月 30 日 「SM 物流研究会」検討内容共有ほか

③サステナビリティ研究会：SDGs 分科会（内容省略）

- ・第 1 回 2025 年 6 月 17 日 ・第 2 回 2025 年 9 月 10 日

④サステナビリティ研究会：環境問題分科会（内容省略）

- ・第 1 回 2025 年 4 月 15 日 ・第 2 回 2025 年 7 月 29 日

- ・第3回 2025年10月8日

⑤法務研究会

- ・第1回 2025年5月21日 下請法改正の概略と影響について
- ・第2回 2025年7月16日 取適法（下請法改正）の対応について
- ・第3回 2025年9月17日 リーガルテックの活用について
- ・第4回 2025年11月19日 物流関連法の対応について
- ・第5回 2026年1月15日 制裁について 社内教育について
- ・第6回 2026年3月19日 仕入れ先の信用不安（卸の立場での実務上の諸論点）

⑥労務管理研究会

- ・第1回 2025年9月3日 人的資本経営の認識と体制整備の現状についてほか
- ・第2回 2026年1月9日 新卒社員の採用・配属状況についてほか

⑦税務問題対応 WG

- ・第1回 2025年9月11日 令和7年度税制改正要望書の件

⑧EDI-WG、次世代標準 EDI 検討専門部会、合同会議（内容省略）

- ・第1回 2025年6月19日
- ・第2回 2025年7月22日

⑨商品開発研究会

- ・第1回 2026年3月2日 クレーム実態調査集計結果

2. 会員動向

（会員数推移）

会員区分	2025.4.1	加入	退会	2026.3.31
正会員	94			94
事業所会員	93			93
賛助会員	126	1		127
団体賛助会員	3			3
（合計）	316	1		317

以上